



刈谷市の誇るトップスポーツチームの  
注目の選手を紹介します!

問 スポーツ課 (☎63-6040)



アイシン相撲部

きたの たいせい  
北野 泰聖 (24)

★今後の出場予定試合

日時	場所	大会
5月31日(日) 9時	和歌山県営 相撲場	全国選抜大学・ 社会人対抗相撲 和歌山大会
8月2日(日) 9時	石川県津幡町 常設相撲場	全国選抜社会人 選手権大会
10月11日(日) 9時	市体育館 特設相撲場	全国選抜大学・ 社会人対抗相撲 刈谷大会

【チームからの選手紹介】

2024年4月に伝統と歴史のあるアイシン相撲部に加入。社会人2年目の  
昨年は、全国選抜社会人選手権大会で個人2位、世界規模の白鵬杯中量級  
で優勝と実績十分の選手です。今年は全国選抜社会人選手権大会優勝、白  
鵬杯連覇を目指しますので、ご期待ください!

【選手コメント】

相撲は体が大きい選手が強いイメージがあると思いますが、私は小柄な  
体型です。体が大きく強い選手に勝つには日々の練習量が大切です。これ  
からも人の倍以上の練習や努力をして、日本一を目指します。ぜひ会場に  
足を運んでいただき、熱い応援をお願いします。



かりや  
歴史  
探訪



No.008 葛飾北斎『富嶽百景』二編「<sup>かけもの</sup>掛物の<sup>ほったん</sup>發端」(浦上コレクション)



天保6年(1835)に刊行された『富嶽百景』二編の収録図。使用人が障子を取り外し、外を指さしています。その先には雄大な富士が、まるで絵のように見え、窓の棧が掛軸の部品のように見えます。「絵に描いたような富士」を絵に描く、という入れ子構造になっている点が、この図の面白さです。また、客人の顔は見えずとも、目いっぱい開かれた手のしぐさや、落ちたキセルと皿により、見事な富士への驚愕ぶりが表されています。人物描写も北斎の真骨頂。6月7日(日)まで、企画展「北斎の『富嶽百景』」(ID1021526)で展示しています。

◆江戸時代の印刷物に関する常設展ギャラリートーク ID1009914

時 5月9日(土)11時~11時30分

問 歴史博物館 (☎63-6100)